

記者会見連絡票

所属部署（ 財政課 ）

タイトル
ドローンの多面的な利活用に関する共同事業について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
『スマートな小都市(まち)宣言』に掲げる取組方針「社会課題の解決と新たな価値の創造」の取組みの一つとして、デジタル技術を活用した行政サービスの向上に取り組むことを目的とした「DX 推進に関する連携協定」（令和5年1月13日締結）を締結した東日本電信電話株式会社(NTT 東日本)栃木支店との間で、「ドローンの多面的な利活用に関する共同事業」を実施します。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>さくら市とNTT 東日本が協力し、農業・防災・観光・環境など、幅広い分野における行政課題解決や業務効率化、人材育成等を目的として、ドローンの多面的な利活用を行う共同事業に取り組みます。</p> <p>■事業内容</p> <p>(1) ドローンの活用が見込まれる分野の調査・研究</p> <p>(2) 市職員のドローン操作技術等人材育成支援</p> <p>(3) その他市民サービスの向上・業務効率化に関すること</p> <p>■取り組みイメージ</p> <p>双方が協議・情報共有を図りながら、NTT 東日本グループのドローン専業会社 NTT e-DroneTechnology の協力のもと、ドローンの多面的な利活用を推進するとともに、NTT 東日本が提供する人材育成支援により、市職員自らが操作技術を習得し、次の行政課題解決や業務効率化に取り組むことをめざします。</p> <p>【利活用が見込まれる分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業…作付け確認の現地調査業務の効率化、耕作放棄地の確認、地域一斉防除の安全性向上 ・災害…被害状況の把握、初動対応の迅速化 ・観光…観光名所やイベントの空撮、シティプロモーションへの活用

- ・環境…不法投棄の監視・確認、追い払い等の鳥獣害対策
- ・その他…公共施設、インフラの点検業務の効率化と安全性向上

⇒令和5年度に先行的に取り組む事業としては、「作付け確認の現地調査業務の効率化」を中心に実施する予定です。

ドローン空撮画像をベースとした作物確認、面積測定により、現地巡回活動を削減する効果を期待します。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）

さくら市総合政策部財政課デジタル戦略室 森

☎ 028-681-1122

※ 1案件ごと1枚作成してください。

さくら市とNTT東日本が協力し、農業・防災・観光・環境など、幅広い分野における行政課題解決や業務効率化、人材育成等を目的として、ドローンの多面的な利活用を行う共同事業に取り組みます。



【 事業内容 】

- (1) ドローンの活用が見込まれる分野の調査・研究
- (2) 市職員のドローン操作技術等人材育成支援
- (3) その他市民サービスの向上・業務効率化に関すること



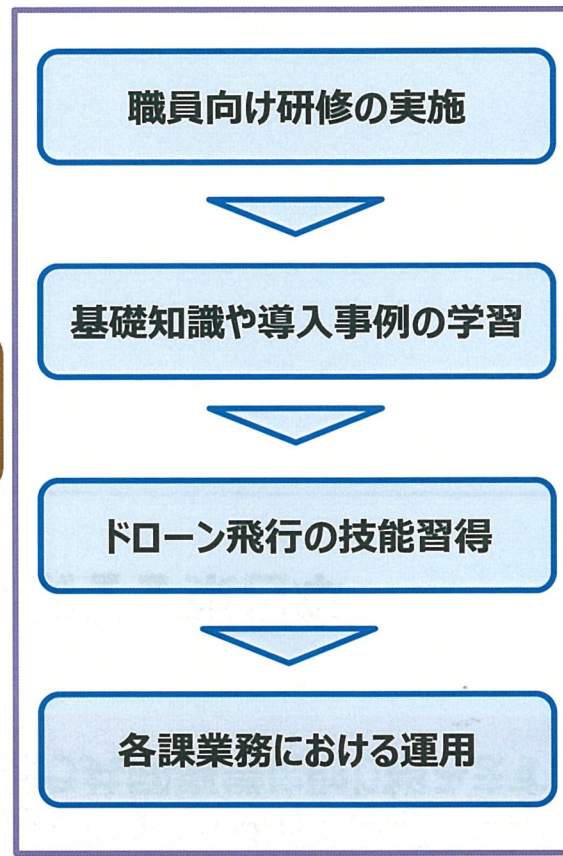
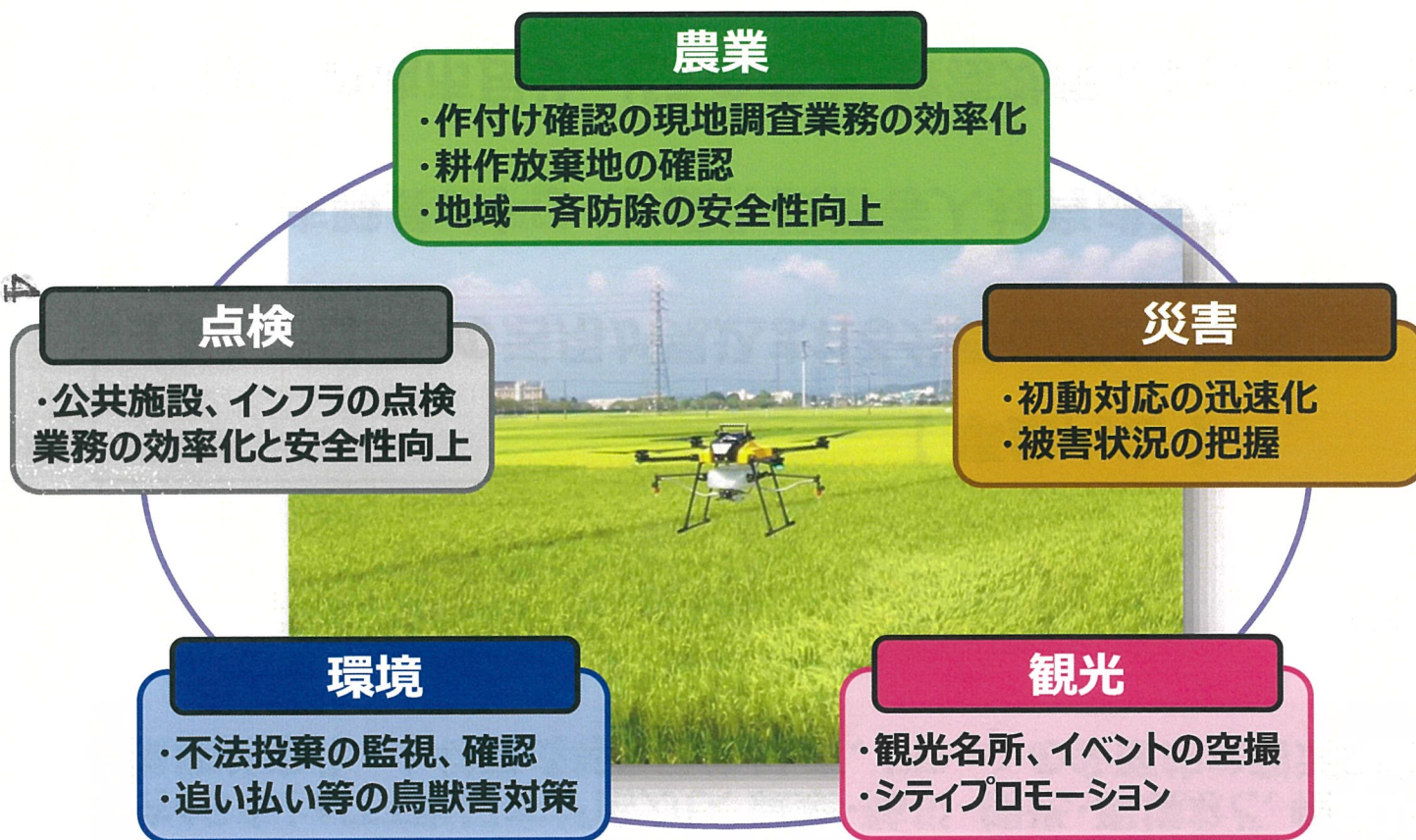
ドローンを活用した施策等の有効性を検証する取り組みにより
共にDXを推進する

双方が協議・情報共有を図りながら、NTT東日本グループのドローン専門会社NTT e-Drone Technologyの協力のもと、ドローンの多面的な利活用を推進するとともに、市職員自らも操作技術を習得し、行政課題解決や業務効率化に取り組むことをめざします。

行政課題解決・業務効率化



人材育成支援



協力・支援

記者会見連絡票

所属部署（総合政策課）

タイトル
令和5年度住民税非課税世帯支援給付金の支給について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、住民税非課税世帯への給付金事業を開始することとしたのでお知らせします。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
別紙資料のとおりです。
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
総合政策部総合政策課 課長 関 和久 電話 028-681-1113

※ 1案件ごと1枚作成してください。

令和5年度住民税非課税世帯支援給付金の支給について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して「令和5年度住民税非課税世帯支援給付金」の支給を実施します。

対象世帯

令和5年住民税非課税世帯

対象世帯数

最大で3,800世帯と想定

給付金額

1世帯当たり3万円 ※支給は1回限り

今後の予定

準備が整い次第、確認書(振込先等の確認書類)を送付
確認書が返送され次第、給付金の支給を開始

予算

■ 事業費

1億1,400万円 ※3万円×3,800世帯

■ 事務費

573.9万円 ※郵送料、業務委託料、システム改修料等

財源

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

記者会見連絡票

所属部署（ スポーツ振興課 ）

タイトル
市民体育祭の開催について
概要（発表内容を簡単に記入してください。） <p>コロナ禍により、令和2年度から4年度まで開催を見合わせていた、市民体育祭（①夏季球技大会、②秋季大会）を新たな開催方法により実施する。</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>① 夏季球技大会</p> <p>期 日：7月9日（日）～</p> <p>場 所：市内各会場</p> <p>参加者：各行政区チーム</p> <p>競技種目：バレーボール、ソフトボール、卓球（ラージボール卓球）、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ</p> <p>※ 詳細は資料のとおり</p> <p>② 秋季大会</p> <p>平成17年のさくら市誕生から、令和元年度まで、氏家・喜連川地区において各々実施していた市民体育祭を、令和5年度よりさくら市総合公園さくらスタジアムを会場に、市内全地区が参加する市民体育祭として実施する。</p> <p>期 日：10月29日（日）9：00～15：00（予定）</p> <p>場 所：さくら市総合公園さくらスタジアム</p> <p>参加者：各行政区チーム（参加延べ人数4,224人）</p> <p>競技種目：8競技</p> <p>※ 詳細は資料のとおり</p>
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
<p>教育委員会事務局 スポーツ振興課 生涯スポーツ係 係長 岡本</p> <p>電話 028-682-8888</p>

※ 1案件ごと1枚作成してください。

市民体育祭の開催について 夏季球技大会について

	開催方法	期 日	実施方法
バレーボール	両地区参加	9月3日(日)	対抗戦
ソフトボール	両地区参加	9月3日(日)、10日(日) (予備日9月17日(日))	対抗戦
卓 球 (ラージボール卓球)	オープン戦	7月9日(日)	オープン戦
野 球	令和5年度 不 開 催		
ゲートボール	氏家地区	9月9日(土) (予備日9月16日(土))	対抗戦
グラウンド・ ゴルフ	喜連川地区	9月3日(日) (予備日9月10日(日))	対抗戦

- ∞
- ※両地区参加 . . . 氏家地区、喜連川地区の両地区のチームが参加する競技とする。
 - 対 抗 戦 . . . 行政区チームのみで行い、順位により行政区に点数が入る。
 - オープン戦 . . . 行政区チームだけではなく、会社や友人同士のチームも参加可能とし、競技単独で順位付け 1
を行う。

夏季球技大会の変更点

- 開会式 各競技の開催時に開会式（ソフトボールは除く。）を行います。全体での総合開会式は実施いたしません。
- 競 技 バレーボール、ソフトボールは両地区合同での実施となります。ゲートボール（氏家）、グラウンド・ゴルフ（喜連川）は地区ごとの実施となります。卓球（ラージボール卓球）は行政区チームだけではなく、会社や友人同士のチーム等も参加可能な、オープン戦となります。令和5年度の野球競技は不開催となります。
- 合 同 選手確保のため、競技ごとでの複数行政区による合同チームでの参加チームも可能となります。

秋季大会について

●秋季大会

開催日程

1. 10月29日（日）

プログラム

1. 開 会 式 9 : 0 0
2. 準 備 運 動
3. 競 技 開 始 9 : 3 0
～うち昼食1時間
表彰式（スポーツ功労者・優秀選手）
- 競 技 終 了 1 4 : 3 0
4. 閉 会 式 1 5 : 0 0

大 会 両地区を合同で実施

会 場 さくらスタジアム

- 各行政区チームのテントは、さくら市での設置を検討中です。
各行政区では、テント内で使用するブルーシート等のご準備をお願いいたします。
- 通常スタジアム内での飲食、火気の使用は出来ませんが、飲食に限り設置いただいたシート上で可能といたします。
- 駐車場は、総合公園駐車場と近隣小中学校からのシャトルバスでの輸送となります。
総合公園駐車場は、各行政区に数台の割当てとなります。

秋季大会について

● 実施競技

※ 複数行政区による合同チームでの参加も可能となります。
 (1～8の全ての競技における同一チーム参加)

二

午前の部	1. フワフワリレー	10人	小学生以下又は60歳以上 (男子5人・女子5人)
	2. 大玉送り	10人	小学生以上
	3. みんなでジャンプ	12人	中学生以上 (跳ぶ人10人 回す人2人)
	4. ボール送り	7人	小学生(1人)、中学生以上(6人)
	5. 満水競走	6人	小学生(2人) 60歳以上 (男子2人・女子2人)
昼 食			
午後の部	6. 綱引き	20人	中学生以上 (男子10人・女子10人)
	7. 玉入れ	15人	中学生以上
	8. リレー	男子の部 8人 女子の部 8人	小学生、中学生、20歳まで、21～30歳、31～40歳、41～50歳、51～60歳、61歳以上 (各1人 計8人) 小学生、中学生、20歳まで、21～30歳、31～40歳、41～50歳、51歳以上 (21～30歳は2人、それ以外は各1人 計8人)
合 計		96人	4

令和5年度

- 実施競技 8競技
- 時 間 9:00~15:00
- 参加人数 (延べ人数) 4, 224人 (1チーム当たり平均 96人)

参考 (令和元年度)

- 参加数 44チーム
内訳 氏家地区 26チーム 喜連川地区 18チーム
- 実施競技 氏家地区 10競技 喜連川地区 10競技
- 時 間 氏家地区 8:30~15:20
喜連川地区 8:30~15:00
- 参加人数 氏家地区 3, 807人 (1チーム当たり平均 146人)
(延べ人数) 喜連川地区 2, 973人 (1チーム当たり平均 165人)₅


記者会見連絡票

所属部署（ 都市整備課 ）

タイトル	さくら市記念樹贈呈事業について
概要（発表内容を簡単に記入してください。）	市民の緑豊かなまちづくりへの意識高揚と緑化推進のために、出生された世帯と住宅を新築された方へ苗木等を配布する事業となります。
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）	<p>「さくら市桜が咲き誇り花と緑で彩る小都市づくり基金事業」を活用し、令和5年4月1日以降、お子さんを出生し届け出された方と住宅を新築された方を対象に、苗木引換券を配布し、桜やハナミズキといった苗木等を配布する。（アパートやマンション等の賃貸にお住まいで樹木を植えられない方については、球根セットを用意）</p> <p>苗木の受け取り指定店は、「ホームセンターカンセキ氏家店」となる。</p> <p>なお、同様事業は県内で宇都宮市のみ行っている。</p>
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）	<p>建設部 都市整備課 花と緑の小都市推進室</p> <p>花と緑の小都市推進係 担当：佐藤 028-681-1120</p>

※ 1案件ごと1枚作成してください。

さくら市から 記念樹を贈ります



大切なわが子の誕生や新居の完成。
人生の大切な節目にさくら市から記念樹を
贈らせていただきます。ご自宅のお庭や
ベランダで大きく育て、さくら市に緑を
増やしませんか。

事業名

【さくら市桜が咲き誇り花と緑で彩る小都市づくり基金事業】
さくら市記念樹贈呈事業

対象者

- ・ お子さんが生まれ出生届を出した方
- ・ 住居を新築した方

苗木の 受取場所

カンセキ氏家店 さくら市櫻野967 TEL:028-682-5211

苗木の 受取方法

さくら市から受取った引換券を持参し、
カンセキ氏家店で苗木を受取ってください。

問い合わせ

さくら市都市整備課 TEL:028-681-1120

記者会見連絡票

所属部署（ 総合政策課 ）

タイトル
5・6月のさくら市イベント等情報
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
今回は5月27日から7月29日まで行われる、開館30周年記念「未来への扉—美の力のゆくえー」と6月28日 認知症とともに生きる～丹野智文さん講演会～をお知らせします
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>① 開館30周年記念「未来への扉—美の力のゆくえー」 期日：5月27日から7月29日まで 場所：さくら市ミュージアム—荒井寛方記念館— 開館当初から収集してきた美術品（日本画、洋画、版画、陶芸、陶器、彫刻）を中心に紹介する展示。 （担当 さくら市ミュージアム）</p> <p>② 認知症とともに生きる～丹野智文さん講演会～ 期日：6月28日（水）14時～ 場所：さくら市ミュージアム—荒井寛方記念館— 共催：さくら市、シンテックス株式会社 39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断され、現在は認知症への社会的理解を広める活動を行っている丹野智文さんの講演会。</p> <p>注1）より詳細な内容や写真などの提供を求める場合は、担当課にご連絡ください。 注2）ここに掲載の事業につきましては、当日取材可能事業です</p>
本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）
総合政策部 総合政策課 秘書広報戦略室 室長 池田 電話 028-681-1113

※ 1案件ごと1枚作成してください。



開館30周年記念 memorial exhibition

未来への扉

- 美の力のゆくえ -

2023
5.27 SAT
7.9 SUN

開館時間 | 9:00-17:00 (入館は16:30までに)

【プロローグ】小堀頼雄「時の橋」【景色】荒井経「べる藍の風景」新井達夫「貝殻のある風景」小野直彦「岩船の景色」曾我芳子「廃船の浜」高城忠男「網小屋」高橋務「逆水」原田平次郎「丘のある風景」益子洋「裏山の樺」【人物】荒井孝「日暉」小野政吉「黒衣の女」北田克巳「夜明けの地」坂本好一「燈の装い」杉山吉伸「レトロルーム」寺島隆一「アンダルシア」森温理「無題」森實「哀愁のバリ」【幻想/ファンタジー】加藤春峰「童女幻想」片柳功「乾坤来馬圖譜(そ)」武田久「冠」北條正庸「遙かな旅」宮坂穂「神話」谷田部康幸「夜の寝」【抽象/具象】小荷田忠幸「荷車」小林猛雄「飾」武藤玲子「心象」渡邊款寿「作品 68-5 (発掘)」【エビローク】徳本立憲「羽衣(前)」船生正郎「能 泰山府君」和氣史郎「幽玄」高岡達三「地軸象嵌縄文大壺」瀧田項一「上絵更紗文大壺」川上澄生「英吉利国ろんどん 東インド会社之図」

主催 さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-

休館日 月曜日・第3火曜日

観覧料 一般 300(210)円 / 高校・大学生 200(140)円
小・中学生 100(70)円

※()内は20名以上の団体料金 / さくら市内小・中学生は無料。

※さくら市内70歳以上の方と障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は半額。

さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-

〒329-1311 栃木県さくら市氏家1297

さくら市ミュージアム 検索

TEL 028-682-7123

FAX 028-682-7854

交通のご案内

- 自動車をご利用の場合
東北自動車道宇都宮インターチェンジより車で30分。
同、矢板インターチェンジより車で20分。
同、上河内スマートインターチェンジ(ETC専用)より車で15分。
- 鉄道をご利用の場合
JR宇都宮駅から東北本線(宇都宮線)にて3駅目、JR氏家駅下車。
JR氏家駅からタクシー乗車(約5分)。



さくら市ミュージアム
-荒井寛方記念館-
勝山城跡 勝山公園



開館30周年記念 memorial exhibition

未来への扉 - 美の力のゆくえ -



さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-は皆様の支援をいただき、今年開館30周年を迎えます。開館以来、収蔵品も年々増え、貴重な作品・資料を未来の人たちへ受け継ぐため、大切な役割を担っていると、博物館の役割の大きさを強く感じております。私たちは先人のたゆまぬ努力の上に現在があることを再認識し、今年度は特に30周年記念yearとして様々な事業を展開して参ります。その大切な展覧会のひとつが、この展覧会です。

本展は、さくら市ミュージアムが、開館当初から収蔵してきた美術品を中心にご紹介するものです。ミュージアムのコレクションにある作品は作家が描き終わった時点から新たな時が始まります。作品を観た人は作品と対話することによってその作品が過去の産物ではないことに気づくでしょう。なぜなら、作品は見る者のその時の心模様、タイミングによって印象が変わり、新たな息吹が吹き込まれるからです。作品はかたちを変えてその人の未来への扉となり、新たな世界へ誘うものになるでしょう。

ミュージアムで、新たな発見と出会いをしてみませんか。美の力は現在を、未来をどう変えていくのか、実際に確かめ、作品の力を感じていただきたいと思います。日本画、洋画、版画、陶器、彫刻のジャンルからじっくりご覧ください。

景色 I

身近な風景から郷愁又は記憶の中の景色を思い出しながら



新井達夫 「貝殻のある風景」



益子洋 「裏山の櫻」



原田平次郎 「丘のある風景」

幻想/ファンタジー

心の奥にある物語を思い出し、また初めて出会う作品の景色に想いを寄せる



北條正庸 「遠かな旅」



宮坂健 「神話」



武田久 「冠」

人物

人物の中に景色が思い起こせるか、人物のドラマを感じてみる



寺島隆一 「アンダルシア」



小野政吉 「黒衣の女」



北田克己 「夜明けの地」



杉山吉伸 「レトロルーム」



森實 「哀愁のパリ」



坂本好一 「冠の装い」

抽象/具象

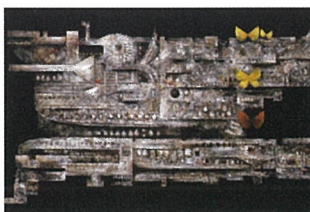
形のない中に自身の想いの必然を見出し、形あるものに永遠を見出す



渡邊敬寿 「作品 68-5(発掘)」



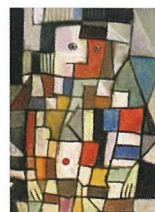
小荷田忠幸 「荷車」



小林猛雄 「飾」



武藤玲子 「心象」



森温理 「無題」

景色 II

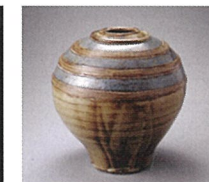
絵画の鑑賞の自由と解放を感じて未来への扉を開ける



荒井経 「べろ藍の風景 I」「べろ藍の風景 II」



瀧田項一 「上絵更紗文大壺」



島岡達三 「地軸象嵌縄文大壺」



川上澄生 「英吉利国ろんどん」

関連行事



Aoyama Mayumi

開館30周年記念コンサート

ソプラノ/青山真弓 ピアノ/鈴木千枝子

5月28日(日) 午後2時～

場所: 館内展示室

定員: 80名 ※事前申込制先着80名(座席指定)

当日の参加も可能、ただし立ち見になります

申込: お電話(028-682-7123)にて

5/12 9:00より電話受付開始

※要観覧料

ミュージアムデビュー親子で作品鑑賞

「ゆかいな絵をみてみよう」

学芸員による案内

5月27日(土) 午後1時～

クイズあり!

プチプレゼントもあるよ～

※事前申し込先着20組(ベビーカーでの参加OK)

申込: お電話(028-682-7123)にて

※要観覧料(未就学児・さくら市内小中学生は無料)

荒井寛方室雨情コーナー
展示替えをしました。



荒井寛方 「鬼子母」

プレスリリース
報道関係各位

2023年 5月 25日
シンテックス株式会社、さくら市



認知症とともに生きる～丹野智文さん講演会～

いす式階段昇降機「タスカル」を開発、設計、製造しているシンテックス株式会社（本社：栃木県さくら市、代表取締役：八木澤穰）は、認知症高齢者にやさしい地域づくりに取り組むさくら市役所と共催で、2023年6月28日（水）に、丹野智文さん講演会「認知症とともに生きる」をさくら市氏家公民館ホールにて開催いたします。

・講演会概要

- 【共催】シンテックス株式会社、さくら市
- 【日時】2023年6月28日（水）開場 13:30 開演 14:00～16:00
- 【会場】さくら市氏家公民館ホール（JR 宇都宮線氏家駅より徒歩 10 分）
- 【内容】39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断された丹野智文さんをお迎えし、認知症になってもやりたいことをあきらめない、自分らしくどんな時でも笑顔でいる丹野さんに笑顔で生きるヒントやご自身の経験をお話していただきます。

・講師紹介



【公式プロフィール】

たんの・ともふみー1974年宮城県生まれ。
東北学院大学卒業後、ネットトヨタ仙台入社。
トップセールスマンとして活躍中の2013年、若年性アルツハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動し勤務を続け、現在は認知症への社会的理解を広める活動が仕事になっている。2015年より認知症当事者のためのもの忘れ総合相談窓口「おれんじドア」を開設、実行委員会代表。精力的に自らの経験を語る活動に力を入れている。著書に『丹野智文 笑顔で生きー認知症とともにー』（文芸春秋）ほか。

・プログラム (案)

- | | | | |
|---|--------------------------|-------------|-------|
| 1 | シンテックス株式会社 代表者様挨拶 (5分) | 14:00~14:05 | 計分 |
| 2 | 市長あいさつ (5分) | 14:05~14:10 | 計 10分 |
| 3 | 認知症について (10分) | 14:10~14:20 | 計 20分 |
| 4 | 丹野智文様のご講演 (40分) | 14:20~15:00 | 計 60分 |
| 5 | 笑いヨガ 津浦景子様 (20分弱) | 15:00~15:20 | 計 80分 |
| 6 | 質疑応答 | 15:20~ | |
| 7 | さくら市の認知症施策の取り組みの案内 (10分) | | |
- ※さくら市認知症地域支援推進員の紹介など

・講演会会場



本件に関するお問い合わせ

シンテックス株式会社

メディア担当：金子健二

TEL 070-2689-5326

Email:k-kaneko@syntex.co.jp

さくら市役所

担当：宮野 直斗 TEL 028-681-1155